

No.1550

第1551 回例会

2012年10月12日(金) 12:30～13:30
点鐘

ロータリーソング “我等の生業”

会食 (洋食)

会長会務

* ビジター・ゲスト紹介

米山奨学生 李 亜利さん

* 本日は職業奉仕月間の一環として、(株)サン
マートへ職場訪問に参ります。岩崎さん、お世
話になります。よろしくお願ひします。

* 10月の誕生祝を差し上げます。

児島 良 西尾 茂 米本哲人の各会員

バースディソング斉唱

幹事報告

* ガバナー事務所より、

①キラリ☆一番星アワードの受賞者メディア対応
について。

鳥取県では新日本海新聞に掲載予定です。

地区のホームページにも紹介されています。

②国際大会参加のお願い。

2013年6月23～26日

ポルトガル・リスボンにて。

* 東部5RC親睦ゴルフ大会のご案内。

11月23日(金) 8:32スタート

鳥取CC 吉岡温泉コース

その他詳細はゴルフ同好会にお任せします。

* 理事会報告。

委員会報告

* 出席・親睦活動委員会

出席率・スマイル報告

* 職業奉仕委員会

* 社会奉仕委員会

職場訪問 [(株)サンマート本部]

先週(第1550 回例会)の記録

2012年10月5日(金) 12:30～13:30

会長会務

* 日本税理士政治連盟の全国大会の懇親会で石破
代議士にお会いしました。総裁選は残念な結果で
したが、国民に存在感をアピールできたと思ひ
ます

* 今、税理士会の一番大きな問題は、税理士法の
改正です。現在、弁護士・公認会計士の方は税
理士登録申請すれば税理士の資格が与えられま
すが、それに税理士会が異論を唱えています。

* 今後は、税理士業務を行うには、弁護士は税理
士試験科目の簿記論か財政諸表論のどちらか、
公認会計士は法人税法か所得税法のどちらかに
合格することを税理士会は要望しています。

* この背景には、弁護士も公認会計士も大学院制
度の導入で数が増え、職に就けないものが増え
ていることにあります。

* 私は、税理士会が今一歩強く踏み出せないのは、
税務署出身OBには簡単に税理士資格を与えて
いるからだと思ひます。現在、税理士のうち一
般試験合格者は50%を切っているという状況
が税理士会の弱点だと思ひます。

幹事報告

* ガバナー事務所より

2011年国際ロータリー理事会を経て、ロー
タリーの職業宣言がロータリーの行動規範に変
更されています。

* 例会休会のお知らせ

鳥取中央 10月29日(月) 定款による
ビジターの受付はありません。

* 倉吉東RCより、クラブ活動・運営計画書。回
覧します。

出席率

10月5日 会員56名 欠席17名 69.64%

9月21日 メーキャップ 6名 82.14%

メーキャップ会員

10月4日 大田原俊輔会員 鳥取RCへ

スマイル

* 葉狩弘一会長 / ①何と云っても食欲の秋です。秋の味覚を十分満喫してください。②山木先生、本日の卓話よろしくお祈りします。③夫婦円満過ぎて怖い位です。(結婚記念日)

* 西尾 茂会員 / 鳥取城北高校山木先生、本日は卓話を頂きありがとうございます。心から期待いたしています。

* 山田 正会員 / 山木監督、よろしくお祈りします。

* 岡田信俊会員 / 今、F1グランプリで鈴鹿サーキットに居ます。欠席してすみません。

* 山本文正会員 / 結婚記念日

* 森本和夫会員 / 結婚記念日。お花ありがとうございました。

* 加藤一吉会員 / 結婚記念日

* 児島 良会員 / 先週皆勤賞いただきました。1年前に入会した新米会員が新米をいただきました。ありがとうございました。

* 早退4名、遅刻1名 合計25,000円

社会奉仕委員会 油谷委員長

* 砂丘一斉清掃は9月30日台風のため中止となり、10月14日に行います。当日が再び雨なら中止となります。

雑誌委員会 田淵委員

ロータリーの友10月号紹介

* 表紙 ヨコ ライトアップされた奈良興福寺の五重塔の写真。月光に輪塔が凜と立つ高雅な趣き。タテ 京都府美山町のかやぶき屋根の家々をバックにした案山子の写真。

* ヨコP1 田中作次R1会長メッセージ: 入会して2年の時の卓話を聞き、仕事をする目的はただお金を稼ぐだけでなく、いかに地域社会に貢献し、地域社会や人々の生活をより良くできるかに気づきました。それから私の人生は変わり、職業奉仕に積極的に参加するようになりました。

* ヨコP18 RC会員は職業を持った人の中から適格な人が選ばれるわけですから、職業奉仕がそこになくはいけません。それがメインです。

* ヨコP40 諏訪湖RCでは、2004年からセブ島支援を始めました。セブ島に工場進出して会員が、現地のロータリアンから古着の提供を依頼されたことがきっかけです。

* タテP6 健康で老いを迎えることが課題ですが、そこには三つの条件があります。一つは役割を持つ。二つ目は仲間がいる。三つ目は趣味や信仰、あるいは主義主張がある。この三つがある人は、どんな劣悪な条件の中でも生き生きとして生きていくことができます。一つではだめです。

卓話「一体感のあるチームづくりを目指して」

鳥取城北高等学校硬式野球部監督 山木博之さん



[現代の高校生と接して感じる事]

* 今の子供たちは、熱い思いや本気には応えてくれます。人間の本质は今も昔も変わっていません。

* しかし、大人との関わりがとて薄くなりました。大人が介入できない巨大な世界を持っています。そこで日々の色々なことを子供たちの考えだけで消化しています。子供たちの意識の中で、大人は避けて通る事のできる小さな存在になっています。

[一体感のあるチームをつくるために]

* 大人と子供の間には高い壁があります。一体感のあるチームを作るためには、その壁を取り除かなければいけません。

* スタッフは私が最年長で、部長、副部長、コーチは若い。経験は浅いけど、情熱はどこにも負けていません。彼らが「この人達を頼ろう」と思える大人にならなくてはなりません。

* 当然厳しく叱る事もあます。ただ慰めるだけでなく、その本意を伝えます。その本意を伝えるため、スタッフ同士お互いの理解を深める努力をしています。

* 自分の周りで起こることは良い事も悪い事も、全て成長の糧だと思って受入れることが一番大切なことだと子供たちに伝えています。この基盤ができれば色々な事を感じられる、感じて動ける選手になれると思うからです。

* 高校野球で目標を持って、それに命がけで取り組むという思いはスタッフも選手たちもマネージャーも同じです。その思いをどんな状況に自分が置かれても持ち続けて欲しいといつも伝えています。

* 甲子園のベンチ入りメンバーから外れた瞬間は彼らにとって受入れられない辛さだと思います。外された仲間の思いを背負って、代表9人がプレーするのが高校野球です。背番号を背負い試合に出ることの重みを理解し、皆の思いを託されてプレーする。それができる人間性を持った選手を多く育てて行きたいと思っています。

[チームのこれから]

* 良いチームを作ることでその先に結果があると思います。大人と子供が信頼しあえる、そんな野球部づくりにこれからも全力を注ぎたい。

* 今月末の中国大会でいい成績を収めて、鳥取県では前人未到の春・夏・春の三季連続甲子園出場に向け、命がけで頑張りたいと思っています。

次週例会予定

2012年10月19日(金) 第1552回例会

夜間例会 18:30~ たき乃蔵